

クラスだより

食事の様子



食事が準備がはじまると、喜んで待っています。すみれたち。

大トビ目を合わせながら、おいしそうに食べています。ミルクからパンに、食事に変わり、戸惑いながらも日々上手に食べられるようになります。娘に驚かされてしまいます。これがどうも少し、食べ物を積み重ねながら食事を楽しみたいと思います。

すみれ

自分がおかわりしたい物を「お肉と、野菜どうぞ」と料理名や食材の名前を出し、大人に伝わるようになります。自分でごはん時はお皿の中の物をスプーンで集まれてしまつたと、子ども達もそれを見つけて、「へー」と一つずつ増えています。直接食べることだけでなく、食事の時の手洗いやエプロンの着脱も自分でじょうぶになっていて、担任達も子ども達に感動しています！

たんぽぽ

ひまわり組さんの食事当番をひきついだ「あじさいさん」。ひまわり組さんによる食事の準備のやり方をおしれてもらいたい。今では自分でやっています。（あじさいは、ひまわり組さんです）食事は量の見本を見ながら自分で決めます。苦手なものも自分で量を決めて食べていますよ。グレープフルーツを食べている子どもたち。楽しかったことやお家のことをお話ししたり、時にはスナーも友達同士で伝えあって楽しく食べています。

あじさい

ひまわり

お散歩に行き、マテマテ～と歩いて、こよし！“〇〇あ、ほむ”と探索ふとびとし、いはれ、体を動かして遊んでいる。園へ戻ると“早く食べたいよ！”と…食事では少しうつ“イヤ！”と苦手な物を見てきていましたが、“〇〇ちゃん食べなよ！”と声をかけると“うわ～”と口を開け食べていましたけれど



こすもす組の隣りには給食室があるので、「いーにあいしてきたね～♪」と、給食を楽しむにしながら入れています。玉ネギやそら豆の皮など手伝いも張り切っている子どもたち。ピースン、ナスの栽培も始めているので、苦手なピースンやあ・野菜も、「せんせい、きてね♪」と、自ら食べなようにもなってきましたよ～

こすもす



りんごぐみは、青柳公園を中心にお散歩へ行っています。砂場でカットインシや梅の実、葉を入れて、こっこめそひ。「ヨーカドン！」とかぎこを目的地を決め走ったり、地面に描いたれの中をシャンパンで走るなど、身体を動かすあそびも大好きです。かいの木児童遊園では、こんな虫のすべり台が人気です。

りんご

